

令和7年度 第65回香川県中学校総合体育大会（ソフトテニス競技）大会要項

6月10日（火）訂正

1. **目的** この大会は、中学校教育の一環として、生徒に広くソフトテニス競技の実践機会を与え、競技の向上とアマチュアスポーツ精神の高揚を図り、心身ともに健全な生徒を育成するとともに、親睦を図るものである。
2. **主催** 香川県中学校体育連盟 香川県教育委員会
3. **後援** 香川県中学校校長会 香川県学校体育会
4. **主管** 香川県中学校体育連盟ソフトテニス競技部
5. **期日** 令和7年7月22日（火） 団体戦：8時30分試合開始（開場7：30）コート開放7時45分頃～
令和7年7月23日（水） 個人戦：8時30分試合開始（開場7：30）コート開放7時45分頃～
令和7年7月25日（金） 予備日
※ 22日（火）の団体戦が荒天のため延期となった場合は、25日（金）に団体戦を実施する。
※ 受付は、7：45までに完了してください。
6. **会場** 香川県総合運動公園テニスコート 団体戦20面 個人戦20面
7. **参加資格**
 - （1） 香川県中学校体育連盟に所属する中学校の生徒。または、香川県中学校体育連盟に登録された生徒。
 - （2） 各地区予選会に出場し、県総体参加資格を得、当該学校長または団体代表者が参加を認めた生徒とする。
 - （3） 団体戦は、同一校または同一団体の選手4～8名と監督1名で構成する。
 - （4） 個人戦は、同一校の選手または同一団体の2名と監督1名で構成する。
 - （5） 同一選手が、団体戦と個人戦を兼ねてもよい。
8. **引率** 生徒の引率・監督は、出場校の校長・教員・部活動指導員、または出場団体の登録された指導者とする。
9. **監督・外部指導者（コーチ）**
 - （1） 監督は1ペアまたは1チームに対し、出場校の校長・教員・部活動指導員1名であること。クラブチームの場合は、加盟登録申請書に明記された監督もしくはコーチ1名であること。
 - （2） 外部指導者（コーチ）を中体連会長に届けている場合は、監督の代わりにベンチに入ることができる。
 - ・ ベンチに入る場合は、外部コーチ証を身に付けること。
 - ・ 中体連の規定（各中学校長あての統一見解）に従うこと。
 - ・ 監督は、ベンチ付近に必ず待機すること。
 - （3） 個人戦で2ペア以上出場の場合、それぞれのペアに大会参加申込書に記載した引率者・監督・外部コーチが同時にベンチに入ることができる。ただし、マッチの途中で引率者・監督・外部コーチが入れ替わることはできない。また隣り合ったコートであっても、選手が移動してアドバイスを受けることはできない。
10. **競技規則**

競技規則は現行の（公財）日本ソフトテニス連盟競技規則及び大会開催要項による。
11. **競技方法**
 - （1） 団体戦
 - ・ トーナメント方式の3ペアによる点取り法とする。
 - ・ 原則2面展開で行う。
 - ・ 対戦チームのどちらかが初戦のみ勝敗が決定してもすべての試合を行う。
 - （2） 個人戦 トーナメント方式とする。 （3） ゲーム数 原則として7ゲーム。
 - （4） 使用球 公認球（白）を使用する。団体戦は男女ともケンコーボール、個人戦は男子はアカエムボール、女子はダンロップボールを使用する。
 - （5） 荒天等の理由により、競技方法およびゲーム数等を変更することがある。

12. 参加数

- （1） 団体戦：各地区より選出された19チームによって行う。

	さ・東	高 松	綾・坂	丸 亀	仲・善	三・観	計
男 子	2	8	2	2	2	3	19
女 子	2	8	2	2	2	3	19

- (2) 個人戦：各地区より選出された 96 ペアにより行う。

(昨年度、県新人体育大会ベスト 8 のペア数が加算されている)

	さ・東	高 松	綾・坂	丸 亀	仲・善	三・観	計
男 子	11	29	10	12	14	20	96
女 子	12	29	12	11	12	20	96

13. **表彰** 団体戦、個人戦ともに第 1 位～第 3 位までを表彰する。

14. **四国総体出場資格**

- (1) 団体戦：優勝チーム、準優勝チーム（男女各 2 チーム）
(2) 個人戦：ベスト 8 以上の 8 ペア（男女各 8 ペア）
(3) 四国総体 8 月 2 日（土）・3 日（日） 高知県：INOUE・東部スポーツパークテニスコート

15. **その他**

- (1) 服装 競技中および開会式・閉会式・表彰式では次のとおりとする。

① 選手

ア ユニフォームは、上は半袖のスポーツシャツ（襟なし可）、膝より上のパンツ、スコート（ショートパンツ）を着用すること。ただし、服装（用具を含めて）は華美にならないようにする。また競技中、袖をまくったりすることはしない。また、ユニフォームに文言や記号を後から記入もしくは印刷し、使用してはいけない。

(アンダーウェアは、黒、白、ベージュの単色とし、文字（メーカーロゴは除く）や模様のないものとする。)

イ スポーツシャツ、パンツ・スコートは、

- ①（公財）日本ソフトテニス連盟の公認メーカーのもの

②（公財）日本ソフトテニス連盟の着用基準を満たしたもので、ノースリーブやワンピースは認めない。

ウ テニスシューズを使用する。靴や靴紐の左右を色違いにする、などはしない。

エ 腕等へのペイント・文字の書き込み、磁気ネックレス、装飾品（ミサンガ等）は禁止する。

オ ハチマキには正面に特別な文言や記号を後から記入もしくは印刷し、使用してはいけない。ただし、ハチマキの端の部分に「学校名・名前」を記入してもよい。帽子、サンバイザーもこれに準ずる。

カ 監督がベンチに入るときは、スポーツウェアを着用し、テニスシューズを必ず履くこと。また、監督は常に学校で着用している名札を付けること。ゼッケンは不要とする。

キ 外部指導者（コーチ）のベンチ入りを認める。名札の他に県中体連が発行している【外部指導者（コーチ）証】を明示すること。

ク 地域クラブ活動においてベンチ入りをする者は、（公財）日本スポーツ協会公認の「コーチ 1」以上の資格を所持しなければならない。（ただし、当該年度は取得中の者でも可とする。）

ケ 背中のゼッケンを各校で別の布などで作成し、背中に縫い付けること。着脱しやすいようにホック、マジックテープまたは安全ピンでとめることは可とする。ただし、必ず四隅をとめること。すでにプリントされている文字は隠すようにとめつけるものとする。

(ア) ゼッケンは **B 5 版横（白地）** の大きさの布に県名、学校名、姓を記述する。県名の「県」の文字はつけないものとする。中学校名は「中」と表記する。

(イ) ゼッケンの文字は、「漢字」、「ひらがな」、「カタカナ」「アルファベット」を使用し、文字色は「黒」とする。シャツそのものへのプリントは認めない。

(ウ) ゼッケンの文字の位置は《例 1》どおりとし、同一校に同姓の選手がいる場合には、名前の一部も付け加える。

(エ) 中学校名が第一・第二中学校や東・西・南・北中学校のような場合には、学校名をわかりやすくするために、《例 2》のように学校所在地を付記してもよい。

(オ) 次の図のように（公財）日本ソフトテニス連盟で示されている三段とする。

【 選手のゼッケン 】

《 例 1 》 香川県 まんのう町立満濃中学校 高橋 正

香 川
高 橋
満 濃 中

1 / 4 県名（県は不要）

2 / 4 姓

1 / 4 中学校名（中をつける）

《 例 2 》 香川県 丸亀市立東中学校 高橋 直子

香 川
高 橋直
丸 亀 東 中

1 / 4 県名（県は不要）

2 / 4 姓（名の一部）

1 / 4 中学校名（中をつける）

《 例 3 》 金毘羅クラブ 高橋 正

香 川
高 橋
金毘羅クラブ

1 / 4 県名（県は不要）

2 / 4 姓（名の一部）

1 / 4 地域クラブ活動名

② 監督・外部指導者（コーチ）

ア ベンチに入るときは、ゲームシャツを着用する。

イ テニスシューズを使用する。

ウ 帽子はキャップ、サンバイザーに限る。ハットは認めない。

エ マッチ中にコート内での通信機器等の使用はしない。

（2） 選手変更について

① 個人戦で、1 名が病気等で出場不可能となった場合には、選手変更を出場校の校長より、クラブチームの場合は監督より地区専門委員を通して大会本部に届け出る。

② 個人戦で 2 ペア以上出場時に各ペアの 1 名ずつが出場不可能になった場合は、残りの 1 名ずつでペアを組んで出場することができる。その場合、組み合わせのどの位置に配するは、本部で決定する。また、それぞれのペアを 1 名ずつ選手変更して、2 ペア出場も可能とする。

③ 個人戦で、そのペアの 2 名ともが出場不可能な場合には、地区大会の成績に基づいて地区専門委員が次のペアを推薦し、大会本部に届け出る。

④ 団体戦で、選手を変更する場合には、出場校の校長より、クラブチームの場合は監督より地区専門委員を通して大会本部に届け出る。原則として、開会式までに届け出る。

（3） 開会式参加について

参加選手全員とし、規定の服装とする。

（4） 大会中の不慮の負傷・疾病について

大会本部にて、応急手当をする。学校部活動として参加している選手は、日本スポーツ振興センターの適用を受ける。また、クラブチームで参加している選手は、各自で加入している保険で対応する。

（5） 四国総体出場選手の強化練習会について（**今年度は男子のみ**）

強化練習会 令和 7 年 7 月 2 7 日（日）（於 丸亀総合運動公園）

16. 参加申し込み

参加申し込みは、第一次申込（様式－① 地区別参加確認書）、第二次申込（様式－② 競技別申込書）（様式－③ 団体別申込書）、第三次申込（様式－④ 地区別申込一覧表）以上の手続きとする。

様式－① 地区別参加確認書は、地区事務局が、各学校の競技別参加チーム数（人数）調査を行い、その結果をもとに作成し、7/5（金）の総体打合せに会議に持参し、会議において報告する。

様式－② 競技別申込書は、地区専門委員が、地区大会結果をもとに2部作成し、各地区事務局の申込日までに各地区事務局へ提出する。

様式－③ 団体別申込書は、各団体が、地区大会結果を受けて2部作成（**2部とも代表者印押印**）し、各競技の様式③を各地区事務局の申込日までに申し込む。

様式－④ 地区別申込一覧表は、各地区事務局が、競技別申込書と団体別申込書をもとに作成し、7/18（金）の抽選会に持参し、県中体連本部に申し込む。

760-0077 高松市上福岡町 714-1 高松市立玉藻中学校内 香川県中学校体育連盟事務局 Tel 087-837-9127

17. 抽選会

個人戦は、ソフトテニス競技部にて競技部長、副競技部長、各地区専門委員で行う。

18. 大会に関する問い合わせ

- （1） 香川県中学校体育連盟ソフトテニス競技部長 高橋 正 満濃中学校 Tel 0877-73-2107
携帯電話 Tel 090-5912-4661

- （2） 大会当日の天候が危ぶまれる場合の問い合わせ先

大会の実施については、部会長、副部会長、競技部長、副競技部長が会場にて、6時に決定します。

各地区専門委員は、競技部長に6時10分までに連絡をとり、各学校は、各地区専門委員に6時10分以降に問い合わせをしてください。